

## 安全データシート

作成日：2003 年 3 月 1 日 改訂日：2016 年 8 月 22 日

\* 本製品は、一定形状を有する固形物となり、SDS対象外となりますので、本データは参考としてご使用ください。

## 1. 製品及び会社情報

製品の名称 : TRUSCO オイルキャッチャーマット 500×900mm  
製品の品番 : TOC-5090  
会社名 : トラスコ中山株式会社  
住 所 : 〒105-0004 東京都港区新橋 4 丁目 28 番 1 号  
担当部門 : 東京本社商品部 PB 品質保証課  
発行連絡先 : TEL 0120-509-849 (お客様相談室宛)

## 2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない  
危険性 : 可燃性  
有害性 : なし

## 3. 組成及び成分情報

主成分 : ポリエステル、羊毛  
裏面：ポリプロピレン不織布  
組成および含有量 : ポリエステル、羊毛、ポリプロピレン  
CAS No. : 分類基準に該当しない  
国連分類及び番号 : 分類基準に該当しない  
GHS : 分類基準に該当しない

## 4. 応急措置

目に入った場合 : こすらずに水でよく洗眼する。刺激があれば医師の診察を受ける。  
皮膚に付着した場合 : 水でよく洗浄する。  
吸引した場合 : 水でよく洗浄する。  
飲み込んだ場合 : 水で口のなかをよく洗浄する。

## 5. 火災時の措置

消火方法 : 消火作業では、適切な保護具を着用する。付近の着火源を絶ち、消火剤を使用して消火する。  
消火剤 : 粉末消火剤、泡消火剤、ガス消火剤

## 6. 漏出時の措置

: 飛散したものを集めて空容器に回収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 吸着以外の用途には使用しない。熱を加えたり等の加工をしない。酸化剤や分解剤等を混合したり、接触するのを避ける。使用した吸着シートは速やかに回収する。

状況によっては保護眼鏡、保護マスクを使用する。

保管 : 高温多湿を避け、常温で直射日光を遮断できる室内に保管する。  
酸化剤や分解剤と混ぜて積んだり、近くに保管しない。  
厨房器具等の火気のそばに保管しない。  
その他、消防法、労働安全衛生法の法令に定めるところに従う。

8. ばく露防止措置  
設備対策 : 飛散しやすい場所には、防塵装置付き局所排気設備を設置することが望ましい。  
保護具 : 通常の取り扱い条件においては、特に必要なし。

9. 物理的及び化学的性質  
外観等 : 厚さ 5mm のフローアマット (シート状)  
色相 : 緑色  
主成分の防火性能 : ①残炎時間 20 秒以下②炭化長 10cm 以下  
耐油性 : 著しい溶解、脆化が認められない。

10. 安定性及び反応性  
引火点 : データなし  
発火点 : データなし  
酸化性 : 常温では安定である。  
自己反応性/爆発性 : 通常の保管や使用状態では爆発の危険性はないが、可燃性であるため、吸油させた場合はその油の性状に合わせた処理を行う。  
安定性/反応性 : 通常の取扱い条件においては安定。  
その他 : 動植物の油類は余熱があるまま大量に蓄積すると酸化発熱作用が促進し、自然発火の危険がある。また、引火性の高い油を吸着させる場合は、静電気、スパークなどの着火源を生じないようにする。

11. 有害性情報  
皮膚腐食性 : なし  
皮膚刺激性 : データなし  
(構成成分より推定して刺激性は低いと考えられる。)  
急性毒性 : データなし  
(構成成分より推定して毒性は低いと考えられる。)  
慢性毒性 : データなし  
(構成成分より推定して毒性は低いと考えられる。)

12. 環境影響情報 : 著しい性状の変化が認められない。

13. 廃棄上の注意 : 油を吸着させた後は、その性状に合わせた処理方法および自治体の指示に従って処分する。なおシート素材自体の焼却によるダイオキシン、有害ガスの発生はありません。

---

1 4. 輸送上の注意 : 直射日光をなるべく避け、濡れない様に輸送する。  
酸化剤や分解剤との混載は避ける。

---

1 5. 適用法令  
P R T R法 : 該当せず（組成及び性状より判定）

---

1 6. その他の情報  
製造委託先 : カクイ株式会社

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。この情報は新しい情報を入手した場合、追加又は改訂されることがあります。又、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものですので、特別な取扱いをする場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

---